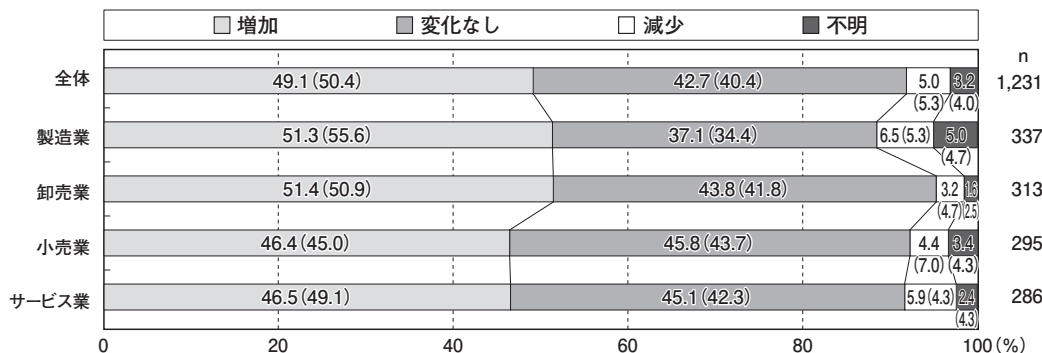


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）11月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が49.1%（前回調査 50.4%）と最も高く、「変化なし」が42.7%（同40.4%）、「減少」が5.0%（同5.3%）の順で続いた。

図表2 コストの変化（前年同月比）



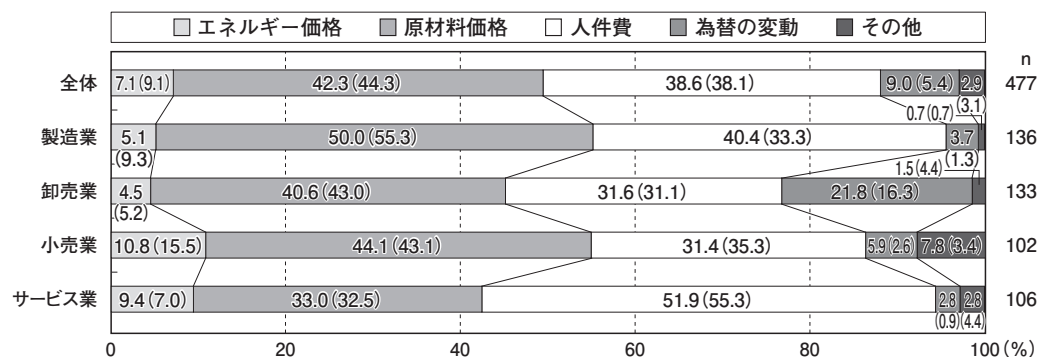
注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和7年11月)の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が42.3%（前回調査 44.3%）と最も高く、「人件費」が38.6%（同38.1%）、「為替の変動」が9.0%（同5.4%）、「エネルギー価格」が7.1%（同9.1%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が50.0%（同55.3%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の21.8%（同16.3%）、小売業は「エネルギー価格」の10.8%（同15.5%）、サービス業は「人件費」の51.9%（同55.3%）がそれぞれ高い。

図表3 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）(図表2)で「増加」と回答した企業のうち無回答を除き集計。
()内は前回調査(令和7年11月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。